

令和5年度 延岡しろやま支援学校 校内研究のまとめ

部門	知的障がい教育部門	学部	高等部															
研究テーマ	職業コースの導入に向けた教育課程の見直しと作業学習の開発																	
研究の内容と方法	<p>「年計グループ」、「アセスメントグループ」、「キャリアパスポートグループ」の3つに分かれ実施した。「年計グループ」は年間指導計画作りと授業研修、「アセスメントグループ」は職業コースの生徒の選考方法の見直し、「キャリアパスポートグループ」はキャリアパスポートの導入に向けた準備を行った。</p>																	
研究の成果	<div style="border: 2px solid blue; padding: 10px; text-align: center;"> <p>～ 年計 グループ ～</p> </div> <p>今年度から、高等部2・3年生合同の「<u>職業コース</u>」が試行されており、来年度から本格導入される。職業コースでは、「<u>職業</u>」「<u>作業</u>」の授業時数が追加され、「<u>情報</u>」の科目が新設されている。職業コース独自の学習を行う「<u>職業</u>」「<u>作業</u>」「<u>情報</u>」について、来年度の年間指導計画を作成した。</p> <p>また、<u>職業コースの授業研修</u>を実施した。</p>																	
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>高等部 職業コース 年間指導計画 職業・作業（月曜3～6限実施）</p> </div> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 校内外の実習（委託作業）をとおして、就労への意識を高め、働くための知識・技能・態度の伸長を図る。 ○ 集団での活動や地域での活動をとおして、協力しながら働く社会性やコミュニケーション能力の向上を図る。 <p style="text-align: right; color: red;">※赤字はスクールバス利用の実習（予定）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;"></th> <th style="width: 25%;">単元</th> <th style="width: 70%;">学習内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">1 学 期</td> <td>4 月</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・職業コース生 任命式 ・校外実習事前学習 ・校外実習（JAのべおか・22日） </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・年間の学習内容の確認 ・職業コースとしての心構え ・作業場所、内容、グループの確認 ・タマネギ収穫 </td> </tr> <tr> <td>5 月</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・校外実習事前学習 ・校外実習（SUNクラブひまわり） ・校外実習（わかばき青少年自然の家・27日） ・校外実習事後学習 ・委託作業 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・作業内容、グループの確認 ・文書作成、除菌清掃等 ・除草作業や高圧洗浄機を使用した清掃 ・振り返り、反省、まとめ ・校内外の委託作業（校内清掃、製本、会場設営等） </td> </tr> <tr> <td>6 月</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・現場実習事前学習 ・現場実習事後学習 ・校外実習事前学習 ・校外実習（門川高校・28日） ・校外学習事後 ・委託作業 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・実習先、仕事内容、持ち物等の確認 ・振り返り、反省、まとめ ・作業内容、グループの確認 ・実習見学、実習体験 ・振り返り、反省、まとめ ・校内外の委託作業（校内清掃、製本、会場設営等） </td> </tr> <tr> <td>7 月</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・進路面談に向けて（3年） ・イオン販売事前学習 ・イオン販売（10日か17日） ・委託作業 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者、面談内容についての確認 ・販売時の役割分担を話し合う、作業内容の確認 ・イオン延岡店での販売 ・校内外の委託作業（校内清掃、製本、会場設営等） </td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 2px solid blue; padding: 10px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>「目標」を立て、今年度の学習を基に計画を作成した。</p> <p style="text-align: right;">※1学期分のみ記載</p> </div>				単元	学習内容	1 学 期	4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・職業コース生 任命式 ・校外実習事前学習 ・校外実習（JAのべおか・22日） 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の学習内容の確認 ・職業コースとしての心構え ・作業場所、内容、グループの確認 ・タマネギ収穫 	5 月	<ul style="list-style-type: none"> ・校外実習事前学習 ・校外実習（SUNクラブひまわり） ・校外実習（わかばき青少年自然の家・27日） ・校外実習事後学習 ・委託作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・作業内容、グループの確認 ・文書作成、除菌清掃等 ・除草作業や高圧洗浄機を使用した清掃 ・振り返り、反省、まとめ ・校内外の委託作業（校内清掃、製本、会場設営等） 	6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・現場実習事前学習 ・現場実習事後学習 ・校外実習事前学習 ・校外実習（門川高校・28日） ・校外学習事後 ・委託作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習先、仕事内容、持ち物等の確認 ・振り返り、反省、まとめ ・作業内容、グループの確認 ・実習見学、実習体験 ・振り返り、反省、まとめ ・校内外の委託作業（校内清掃、製本、会場設営等） 	7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・進路面談に向けて（3年） ・イオン販売事前学習 ・イオン販売（10日か17日） ・委託作業
	単元	学習内容																
1 学 期	4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・職業コース生 任命式 ・校外実習事前学習 ・校外実習（JAのべおか・22日） 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の学習内容の確認 ・職業コースとしての心構え ・作業場所、内容、グループの確認 ・タマネギ収穫 															
	5 月	<ul style="list-style-type: none"> ・校外実習事前学習 ・校外実習（SUNクラブひまわり） ・校外実習（わかばき青少年自然の家・27日） ・校外実習事後学習 ・委託作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・作業内容、グループの確認 ・文書作成、除菌清掃等 ・除草作業や高圧洗浄機を使用した清掃 ・振り返り、反省、まとめ ・校内外の委託作業（校内清掃、製本、会場設営等） 															
	6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・現場実習事前学習 ・現場実習事後学習 ・校外実習事前学習 ・校外実習（門川高校・28日） ・校外学習事後 ・委託作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習先、仕事内容、持ち物等の確認 ・振り返り、反省、まとめ ・作業内容、グループの確認 ・実習見学、実習体験 ・振り返り、反省、まとめ ・校内外の委託作業（校内清掃、製本、会場設営等） 															
	7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・進路面談に向けて（3年） ・イオン販売事前学習 ・イオン販売（10日か17日） ・委託作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者、面談内容についての確認 ・販売時の役割分担を話し合う、作業内容の確認 ・イオン延岡店での販売 ・校内外の委託作業（校内清掃、製本、会場設営等） 															

高等部 情報科 年間指導計画 (職業コース)

- 目標
- 情報機器に慣れ親しみ、操作スキルや情報モラルを向上させる。
 - 情報機器を適切に活用し、社会生活を便利で豊かなものにてできるようにする。

学期	月	単元(題材)	学習内容
1	4	○オリエンテーション ○マウス、キーボード操作	<ul style="list-style-type: none"> ・「情報」「情報機器」とは ・自己紹介カード作り ・タイピング練習 ・マウス操作練習 ・Wordの基本操作 ・図形、画像の挿入
	5	○Wordについて	
	6	○ビジネス文書の作成	
	7	○ワープロ検定に向けて	
2	9	○Wordの復習	<ul style="list-style-type: none"> ・Excelの各部名称(ワークシート、セル等) ・Excelの基本操作(合計、平均等) ・タイピング練習 ・図形、画像の挿入 ・ワープロ検定模擬問題 ・用紙サイズ設定 ・ワードアート、テキストボックス
	10	○Excelについて ○表計算ソフトの基礎 ○表を含んだビジネス文書の作成 ○ワープロ検定に向けて	
	11	○年賀状作成(Wordの復習)	
	12		
3	1	○PowerPointについて	<ul style="list-style-type: none"> ・表、図形、画像の挿入 ・アニメーションの設定 ・スライドショーの実行
	2		
	3	○プレゼンしよう	

記載した2つの年間指導計画を、来年度から活用していく。

～ 授業研修

講師をお招きして実施した、「面接」の授業を公開した。
また、授業の映像を基に、面接の指導方法について学ぶ研修を実施した。



「面接の心得」について学習

面接のロールプレイング



～ アセスメント グループ ～

昨年度、職業コースの生徒を選考する際に「評価表」を使用した。その際に評価者によって評価基準の捉え方が違うという課題があったことから、「評価表」の内容を改訂し、評価結果の活用方法について検討した。

【R5】延岡しろやま支援学校 知的障がい教育部門高等部 職業・生活アセスメント表（改訂版）

学 級			
年 組			
生徒氏名			評価者氏名

評価項目	配分	評価の観点	評価点
1 生活面	10	ア 身辺自立（生活リズム、整理整頓、健康管理、出席状況）	1・2・3・4・5
		イ 身だしなみ、マナー（挨拶・返事、礼儀、規則の遵守）	1・2・3・4・5
2 学習面	10	ア 意欲・態度（学習への集中力、積極性、探求心）	1・2・3・4・5
		イ 能力（文字の読み書き、計算、読解力）	1・2・3・4・5
3 理解面	20	ア 社会の常識やルールの遵守	1・2・3・4・5
		イ 金銭の理解と管理	1・2・3・4・5
		ウ 時間の理解と管理	1・2・3・4・5
		エ 自己理解、自己評価	1・2・3・4・5
4 対人、コミュニケーション	10	ア 対人関係（コミュニケーション、意思表示）	1・2・3・4・5
		イ 情緒の安定（協調性、円滑な人間関係構築）	1・2・3・4・5
5 生徒指導上の課題	15	ア 【校内】学校のきまりの遵守、生徒指導上の問題行動なし	1・2・3・4・5
		イ 【地域・家庭】生徒指導上の問題行動なし（SNSの利用等を含む）	1・2・3・4・5
		ウ 異性との適切な関わり	1・2・3・4・5
6 通学、通勤	10	ア 安全（交通ルールの遵守、公共交通機関の正しい利用）	1・2・3・4・5
		イ 緊急時の対処（安全確保、援助を求められる）	1・2・3・4・5
7 作業	15	ア 体力（集中力・持続力）	1・2・3・4・5
		イ 意欲・態度（作業に取り組む意欲、積極性、報告・連絡・相談）	1・2・3・4・5
		ウ 能力（作業技術、道具の操作能力、作業の正確さ、スピード）	1・2・3・4・5
8 就労意欲	5	ア 就労と社会参加への意欲	1・2・3・4・5
以下は、学級担任と進路担当が話し合って記入する。			
9 現場実習	5	ア 校内評価及び外部評価	1・2・3・4・5
合 計			/ 100

【評価基準】

基準点	内 容	割合（目安）
5	非常に良い（非常に優れている）	Ⅱ 課程全体の約7%
4	まあまあ良い（Ⅱ課程としては平均より高いレベルにある）	Ⅱ 課程全体の約24%
3	普通（Ⅱ課程として平均的な水準である）	Ⅱ 課程全体の約38%
2	あまり良くない（Ⅱ課程としては平均より下である）	Ⅱ 課程全体の約24%
1	良くない（かなりの努力が必要である）	Ⅱ 課程全体の約7%

昨年度の反省を基に、1日継続して活動に取り組むことができるかを評価する「体力」の追加・学級担任のみで評価していた項目を「学年全員での評価」に変更・評価の目安となる「割合」を追加等の変更を行った。

知的障がい教育部門高等部アセスメントシート活用計画(案)

	1 学年	2 学年(職業コース)	3 学年(職業コース)
4 月	◇保護者への周知 ・学級懇談で保護者にアセスメントシートの周知を図る。 ◇オリエンテーション ・アセスメントの評価予告と学級での掲示を行う。	◇学年オリエンテーションでクラスの記事を行う。 ◇オリエンテーション ・アセスメントの評価予告と学級での掲示を行う。	◇学年オリエンテーションでクラスの記事を行う。 ◇オリエンテーション ・アセスメントの評価予告と学級での掲示を行う。
5 月			
6 月	◇職業コース生徒説明会 ・現場実習の期間中に実施する。	◇一次評価 ・現場実習期間に職業コース内(職業コース全員)で一次評価を行う。	◇一次評価 ・現場実習期間に職業コース内(職業コース全員)で一次評価を行う。
7 月	◇一学期(プレ)評価 ・一学期の様子を基に1学年職員で評価を行う。	◇本人へのフィードバック ・実習の評価とアセスメントのフィードバックを行い、今後の目標設定を行う。	◇進路面談 ・実習の評価とアセスメントのフィードバックを行い、今後の進路確定に向けて目標設定を行う。
8 月	◇校外実習対象者の選出 ・一学期(プレ)評価を基に選出する。 ◇家庭訪問でのフィードバック ・一学期を振り返り、二学期以降の努力目標を設定する。		
9 月		◇二次評価 ・現場実習期間に職業コース内(職業コース全員)で二次評価を行う。	◇二次評価 ・現場実習期間に職業コース内(職業コース全員)で二次評価を行う。
10 月			
11 月	◇職業コース保護者説明会 ・しろうま祭当日に保護者説明会を実施する。 ◇職業コース希望調査提出	◇進路面談 ・実習の評価を行い、今後の目標設定を行う。 ◇職業コース希望調査提出	◇本人へのフィードバック ・実習の評価とアセスメントのフィードバックを行い、今後の目標設定を行う。
12 月	◇職業コース選考評価 ・二学期の様子を基に1学年職員で評価を行う。	◇職業コース選考評価 ・2学年職員が評価を行う。 (2年生II課程全員)	
1 月	◇職業コース選考 ・二学期評価を基に職業コース生徒の選考を行う。	◇三次評価 ・現場実習期間に職業コース内(職業コース全員)で三次評価を行う。	◇三次評価 ・現場実習期間に職業コース内(職業コース全員)で三次評価を行う。
2 月	◇個別面談 ・二学期評価のフィードバックを行う。選考結果については伝えない。	・個別面談の際に、実習の評価とアセスメントのフィードバックを行う。選考結果については伝えない。	・個別面談の際に、実習の評価とアセスメントのフィードバックを行う。
3 月			

※ アセスメント表の学級掲示と定期評価を通して、評価項目を意識して生活させるようにする。

作成した評価表を、職業コースを希望した生徒の選考だけでなく、生徒が自身の課題を知り、目標をもって学習活動に取り組んでいくための評価シートとしても活用していく。今年度から一部生徒に対し定期的に評価とフィードバックを行っており、学習態度や生活面に変化が現れる生徒がいた。来年度は、この計画を基に、更に評価表の活用を進めていく。

キャリアパスポート グループ

使用するプリントの 試作 → 実践 → 改訂 を重ね、知的障がい教育部門高等部独自のキャリアパスポートを作成した。

※ 様式を記載できないため、知的障がい教育部門高等部ならではの項目について紹介する。

～ キャリアノート ～

卒業後の社会生活を意識することができるように、誰の役に立ちたいか・将来の暮らしなどの項目を設定した。また、資格・検定を記入する欄も設定している。



～ 実習振り返りシート ～

高等部では、校内外で「仕事」を体験する「産業現場等における実習」を実施している。実習後に記入する「実習振り返りシート」では、仕事内容や課題などの項目に加え、自分に合っていたか・褒められたことなど、様々な視点で振り返ることができるようにした。

1～3年生で共通のシートを使用し積み重ねていくことで、実習を通しての変化や成長を実感できるようにした。

今後に向けて
(課題)

作成した指導計画や評価表、キャリアパスポートについて、実際に活用しながらより良い形式に作り替えていく必要がある。